

## アンケート調査「がん検診等に関する意識調査」

がんは、今や国民病であり、2人に1人ががんに罹り、3人に1人ががんで亡くなると言われています。かつては、「不治の病」と言われていましたが、医療技術の進歩により、がんを早期に発見し、適切な治療を行えば、治る確率が一段と高くなります。

兵庫県では、「兵庫県がん対策推進計画」を策定し、がんの死亡率を減少させるため、40歳以上（子宮がんは20歳以上）のがん検診の受診率を平成24年度末までに50%以上（大腸がん、乳がんは60%以上）とする目標を設定していますが、現状では、胃がん24.7%、肺がん19.4%、大腸がん21.5%、子宮がん16.8%、乳がん14.1%と目標達成が困難な状況にあります。

そこで、がん検診及び肝炎ウイルス検査に対する意識や受診率向上対策について、県民モニターの皆さんのご意見をいただくことといたしましたので、ご協力をお願いいたします。

### （1）がん検診受診状況について

#### Q1【がんに対する印象】

あなたは、がんに対してどのような印象をお持ちですか。最も近いものを選んでください。（1つ選択）

命に関わる非常に恐ろしい病気である

命に関わるとまでは思わないが、恐ろしい病気には違いない

早期に発見し適切に治療すれば治癒する病気なので、過度に恐れる必要はない

他の病気と同様で、がんのみを特別に意識することはない

#### Q2【がん検診の内容】

がん検診は、市町や勤務先で受診することができますが、あなたは、国が、がん検診の対象年齢や検査項目等を定め、皆さんに受診を推奨していることを知っていましたか。（1つ選択）

**《参考資料：【市町村がん検診について】》**

知っている

知らない

Q 3 【がん検診の必要性】

がん検診は、がんの早期発見や早期治療につながる重要な検査だと思いますか。(1つ選択)

そう思う

どちらかといえばそう思う

どちらともいえない

どちらかといえばそう思わない

そう思わない

わからない

Q 4 【受診の有無】

過去に一度でも、国が推奨しているがん検診（胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん）を受けたことがありますか。(1つ選択)

受けたことがある 《Q 4 - 2 ~ Q 7 へ》

受けたことがない 《Q 8 へ》

Q 4 - 2 【受診した検診の種別】

Q 4 で「受けたことがある」と答えられた方へお伺いします。

受けたことがあるがん検診を以下から選択してください。(いくつでも選択)

胃がん検診

大腸がん検診

肺がん検診

乳がん検診

子宮がん検診

Q 5 【がん検診受診機会】

Q 4 で「受けたことがある」と答えられた方へお伺いします。

がん検診をどのような機会に受けましたか。(受診回数の多いものを1つ選択)

職場におけるがん検診（定期健診・補助を受けての人間ドック等・

被扶養者としての家族検診等)

市町が行うがん検診

全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)

その他(下欄にご記入下さい)

Q 6【がん検診受診場所】

Q 4で「受けたことがある」と答えられた方へお伺いします。

がん検診をどこで受けましたか。(受診回数の多いものを1つ選択)

病院・診療所・検診機関などの医療施設

市町の施設(保健所・保健センター・役所 等)

職場(職場内の検診会場)

その他(下欄にご記入下さい)

Q 7【がん検診受診理由】

Q 4で「受けたことがある」と答えられた方へお伺いします。

がん検診を受けた理由は何ですか。(いくつでも選択)

がん検診の対象年齢だから

気になる症状があったから

職場の検診内容にあったから

休日夜間に受けられたから

市町の検診内容にあったから

検診のお知らせが来たから

かかりつけ医で受診できたから

家族や友人などに受診を勧められたから

検診を勧める情報を見聞きしたから

費用が安かったから

その他

Q 8 【がん検診を受診しない理由】

Q 4で「受けたことがない」と答えられた方へ、お伺いします。

検診を受けない理由は何ですか。(いくつでも選択)

心配なときは医療機関を受診するから

時間がとれないから

休日夜間に受けられないから

面倒だから

費用がかかるから

定期的に受ける必要を感じないから

健康状態に自信があるから

医療機関にかかっているから

結果が怖いから

検査内容や方法が分からず不安だから

場所が遠いから

まだそういう年齢ではないから。

その他(下欄に具体的にご記入下さい)

( 2 ) がん検診受診の体制づくり

Q 9 【がん検診受診の条件】

どのような条件であれば、がん検診を受けたいと考えますか。(主なものを3つ選択)

がん予防や気になる症状について、検診時にアドバイス等が受けられる

休暇を取らずに勤務時間内に受けることができる

職場や自宅の近くで受けられる

駅などの公共施設で受けられる

休日や夜間に受けられる  
すぐに検診の予約ができる  
かかりつけ医のところ、すぐに受けられる  
各がん検診が一度に受けられる  
無料で受けられる  
短時間で受けられる  
どんな条件でも受けようとは思わない  
その他

Q 1 0 【費用】

がん検診の自己負担費用として、1種類の検診につき、いくらまでなら検診を受けようと思いますか。(1つ選択)

- 無料
- 500円以下
- 1,000円以下
- 3,000円以下
- いくらでも構わない

Q 1 1 【啓発情報】

がん検診の受診を勧める情報について、どこで見聞きしましたか。(いくつでも選択)

- テレビ・ラジオ
- インターネット
- 市町の広報
- 職場の広報(広報誌・電子メールなど)
- 病院・診療所・検診機関などの医療施設
- 公共施設のポスター(駅・電車・役所など)
- 新聞・雑誌・書籍

金融機関や保険会社の窓口

スーパー等の店舗  
見聞きしたことがない  
その他

### ( 3 ) 肝炎ウイルス検査について

#### Q 1 2 【受診状況】

これまでに肝炎ウイルス検査を受けたことがありますか。( 1 つ選択 )

**《参考資料：【ウイルス性肝炎について】》**

ある 《Q 1 2 - 2 ~ Q 1 2 - 4 へ》

ない 《Q 1 3 へ》

わからない《Q 1 3 へ》

#### Q 1 2 - 2 【検査の種類】

Q 1 2 で「ある」と回答された方へ、お伺いします。

受けられた肝炎ウイルス検査の種類は何ですか。(いくつでも選択)

B 型肝炎ウイルス検査

C 型肝炎ウイルス検査

( B 型か C 型か ) 検査の種類が分からない

#### Q 1 2 - 3 【検査の機会】

Q 1 2 で「ある」と回答された方へ、お伺いします。

肝炎ウイルス検査をどのような機会に受けましたか。(主なもの 1 つ選択)

職場における健診

市町が行う健診

全額自費で個人的に受けた検診(人間ドック等)

献血時の検査

通院先の血液検査

その他（下欄にご記入下さい）

Q 1 2 - 4 【受診場所】

Q 1 2 で「ある」と答えられた方へ、お伺いします。

肝炎ウイルス検査をどこで受けましたか。（主なもの1つ選択）

病院・診療所・検診機関などの医療施設

市町の施設（保健所・保健センター・役所等）

職場（職場内の検診会場）

その他（下欄にご記入下さい）

Q 1 3 【その他】

がん検診受診の向上に関してのご意見がありましたら、自由にご記入ください。

## 《参考資料》

### 【市町村がん検診について】

#### 1 概要

がん検診については、健康増進法に基づき市町村が実施している。  
厚生労働省が科学的根拠に基づくがん検診を定め、市町村により推進している。

#### 2 内容

種 類	検 査 項 目	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診及び胃部エックス線検査	40歳以上	年1回
大腸がん検診	問診及び便潜血検査	40歳以上	年1回
肺がん検診	問診、胸部エックス線検査及び喀痰細胞診	40歳以上	年1回
乳がん検診	問診、視診、触診及び乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)	40歳以上	2年に1回
子宮がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上	2年に1回

### 【ウイルス性肝炎について】

#### 1 ウイルス性肝炎とは

肝炎ウイルスに感染して肝臓の細胞が壊れていく病気です。  
この病気になると、肝臓の機能が失われていき、ついには肝硬変や肝がんに至ることもあります。

B型及びC型肝炎ウイルスの患者・感染者は、合わせて300万人を超していると推定され、国内最大の感染症とも言われています。

もし、肝炎ウイルスに感染していても、適切な健康管理・治療で、肝炎から肝硬変や肝がんが悪化するのを予防することが可能です。

#### 2 肝炎ウイルス検査について

B型もしくはC型肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、血液を採取して調べます。

わずかの時間の採血で、数週間後には結果を知ることができるので、気軽に受診できます。